

〈女川の中学生が詠んだ句への返句〉

- 1 見上げれば がれきの上に こいのぼり
みんなできつば 空まで行くよ
泳ぎきろうよ 希望の川を
人と人をつなぐ架け橋
さがしだそうよ 「未来」へのとびら
復興のたきのぼっていいこう
新しい未来へ 泳ぎ続けよう
- 4 そばにいる 仲間がずっと そばにいる
だからたよって 一人じゃないよ
- 8 黒い波 飲まれて消える 町の色
皆で変えよう 黒から虹へ
- 10 夢だけは 壊せなかった 大震災
共に造ろう 未来の女川
大震災 追いついて 強い思いで
大震災 みんなの夢は いつも無限大
希望を持って いつも明るく
- 11 いっだって 道のタンポポ 負けてない
みらいの空へ 綿毛が飛んだ
- 14 女川は ながされたんじや ねえんだよ
ちゃんと残ってる 大切な宝
- 15 みんなの前 笑えているかな 自分の顔
むりしないでね 泣いていいんだよ
- 18 逢いたくて でも会えなくて 逢いたくて
『安心してね 傍にいるから』
- 27 友だちと 笑った時間 切なくて
大切にする 今ある時間
- 42 空見ると 自分だけかな 虹見えた
みんなとつなが 心のひかり
- 45 おらだつの 俳句が宇宙へ 飛んでゆく
おらだつの願い かなうといいべ
- 48 あの時から 一日を大事に すごす日々
一番の宝は この日常
- 49 戻ってこい 秋刀魚の背中に のってこい
皆待ってる いつもの港で
- 51 大好きだ 頑張っている 君が好き
大人びている 前よりずっと
- 57 止まってる 時間も町も 思い出も
みんなで動かす 女川の時間を
いっしょに前を 向いて歩こう
動き出すんだ 世界中の手で
- 61 つらいとき 助けてくれた その声が
今の自分を 作ってくれた
今度は私が 助ける番
- 69 「大丈夫」は 精一杯の 強がり
「泣いてもいいよ」 すくわれたんだ
本当の気持ち 私は聞くよ
本当の気持ち 見抜いて欲しい
- 77 みせをでて 夜空を見ると 星光る
どこかで誰かと 繋がっている
- 78 この想い 叶わないまま 終わるかな
絶対輝く 星のように
- 80 世の中は 理不尽ばかりで なんてやねん
理不尽やけど あきらめへんで
- 83 夏祭り 夜空に浮かぶ 花の色
きつと女川 明るくさせる
- 84 夏星が キラキラ光って 呼びかける
未来を信じて 突き進もうと

85 未完成 そんなぼくらに できること

町全体を 笑顔で染める

「生きるという意味」 伝えていくこと

支え合うこと 夢を見ること

がんばろう 明日に向かって 走り出す

88 七年経ち 復興してきた 女川町

あきらめなければ 夢は叶う

91 あなたにだけ 届いてほしい この想い

郵便ポスト 手紙一通

95 帰り道 空を見上げて 願い事

大事な命を 失わないで

96 「明日また」 街灯の下 手をふった

明日があるって こんなに幸せ

98 夜空見て ふと星がす 曇り空

命の星は いつでも輝く

叶えたい みんなの願い

見つけたのかな 自分の夢を

99 女川の 眺める景色 変わったな

だいじようぶ 君の勇気が よりよい景色に

100 これからの 人生予報は 晴れがいい

共に歩もう 晴天人生

雨が降っても 虹がかかれば

・朝の海 父といっしょに 船をのる

海いっぱい 命があるよ

・しんさいで いなくなった おじいちゃん

こころのなかに ちゃんといます

・このクラス 笑顔がいっぱい 気持ちがいい

どんなときでも 助け合おうよ

・暖かい 言葉で世界 笑顔咲く

宮城の空に 開花宣言

・女川と 成長していく 私達

北方町も 成長していく

・友達に 泣いている姿 見せられぬ

そう思いつつ こぼれる涙

・幸せだ 最高の友に 出会えたこと

これから先 ずっと“ 神友 ”

・なにげない 日々の時間が 宝物

そのしあわせを きみにおそわる

〈自由なテーマで詠んでいただいた句〉

・いつまでも 続くと良いな 平和色

・たくさんの 心の底に 思いやり

・香り舞う きれいな花火 夏祭り

・家着くと 「おかえり」の声 いつまでも

・まっくろな 大きな空に 流れ星

・コウノトリ みんなの思いを 女川へ

・竹野浜 見渡す限り すんだ青

・豊岡の かばの中身 夢いっぱい

・大空に 思いを届けて コウノトリ